

仙南歯科医師会だより 第15号

いつも会務に御協力頂きましてありがとうございます。仙南歯科医師会も発足後半年が過ぎようとしております。今は通常事業を落ち着いて行ってゆくの目標ですが、半年たった今、少しずつ会務の執行状況を確認、反省して微修正をして行く時期が来ていると思われまます。会議の頻度や時間、予算の執行状況、役割分担の在り方など少しずつ検討してみたいと思っております。会員の皆様も「もう少しここはこうした方がよい」といった御意見が有りますれば是非御提言を頂けると幸いです。

そうした皆様の御意見で仙南歯科医師会は大きく育ってゆくものと考えております。宜しく願いいたします。

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

令和元年度 第6回 仙南歯科医師会役員会議事録

令和元年9月3日

於：中核病院2F 研修室

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療安全・厚生	地域保健	学術	在宅歯科
玉野井	目黒	千木良	小屋	小田部(晃)	井上	佐藤(郁)	小田部(晃)	飯淵(信)	榊原	武者
○	○	○	○	○	×	○	○兼務	○	○	○

社保	総務	総務	総務	学校歯科	広報	監事	監事	オブザーバー
森	後藤(拓)	菅野(真)	伊藤(利)	谷津○	小田部(岳)	小野	遠藤	山崎
○	○	○	○	代行 西村○	○	○	○	×

次第

1. 開会 専務理事 小屋 博
2. 挨拶 会長 玉野井 修

今年度は、4月総会柴田、8月定例会角田、**12月定例会白石予定**だが、来年度は未定。日程なども手直しをしつつ再検討していきましょう。

3. 各支部報告
 - ①柴田：特になし
 - ②白石：特になし
 - ③角田：特になし

4. 協議

1) 令和元年**第1回定例会**を終えて

41名参加（懇親会36名）、**亙理瑛先生の入会**は全員一致で承認されたことを報告。

報告事項が多いため、協議に時間を割くことができない状況について意見があった。今後は定例会の回数や進行についても検討していく事となった。**各支部からの意見は、支部長専務会（三役会等）のような形で協議**していく事になった。

2) 宮城県南歯科病診連携協議会を終えて(玉野井先生 資料 P7~8)

中核病院の**周術期関連口腔ケアの進捗状況の報告や患者紹介時の注意事項**などの報告。

3) 今年度の事業の確認について

**9/18 社保講習会、ボーリング大会(11/2 検討)、11/30 学術、12/18 定例会(白石)、新年会(1/25 検討)、
税務講習会(2/7 検討、宮齒顧問税理士海谷先生の講演、従来通りの税務講習会の二本立て)、医療安全講習
会(11月検討)**について確認。

休日当番報酬の支払いについて確認(年1回各支部で手渡しする事となった)。

11/12 **白石支部・白刈学校保健会共催の「学校訪問口腔衛生指導」を仙南歯科医師会の「いい歯の日」の事
業として行う事**となった。

10月の**角田と丸森の健康福祉まつり**は同日になったため、縮小して**角田支部で分担して行う事**となった。

4) 会計現況について

前半の会計を一度9月に締めるので、**余剰金の状況を確認後、三役会(あるいは支部長専務会)の
ような形で余剰金をどのように取り扱うか検討**する事となった。集まるメンバーは会長一任となっ
た。

5) その他

・小屋先生より、名刺作成について説明。必要な人は飯淵先生に連絡して頂く。

・県議会議員選挙について、柴田は現職の高橋議員と新人の枡候補を推薦、角田は新人の八島候補
を推薦。白石は推薦はなし。

・森先生より社保講習会についての確認(9/18)。

5. 報告

1) 会長(玉野井先生):

8/30 宮城県南病診連携協議会、9/1 高橋伸二県政報告会、9/5 地対健康増進部会の報告。柴田町より宮齒作
成の冊子「歯と口から気づく子どもへの虐待」について問い合わせがあったとの事。今後も同様の問い合わ
せがあれば対応していくとの事。

2) 副会長(千木良先生):

医療管理部会の案件で、9/1 宮齒バイタルサインセミナーについて周知、9/19 地区担当者会予定。

3) 宮齒理事(小田部(晃)先生): 8/22 理事会報告(P15~16)、宮齒新役員名簿(P17~22)について。

4) 宮齒常務理事(小田部(岳)先生):

苦情処理ニューズレター担当、苦情処理電話対応(宮齒窓口の一部)を担当することになったとの報告。

5) 専務理事(小屋先生): P1~2 会務報告。

6) 委員会

地域医療(飯淵先生): 今年度の歯と口の健康週間大会の収支について報告。

7) その他

宮齒病診連携委員会(菅野): 11/8 東北大学病院歯科部門地域連携懇談会の周知。委員会より、がん医科歯
科連携 DVD 講習会を地区で開催を検討してほしいと要望があったと報告。周術期関連の参考資料について
説明(P30)。

(榊原先生): ゴルフコンペの周知。

(小田部(岳)先生): 柴田町でフッ化物洗口を進めることになった旨、報告。

6. その他 なし

7. 監事講評 監事 小野 貴志夫

支部長専務会議は、上半期終了後にやると決めておくよう検討して頂きたい。（合併に伴い）仙南歯科医師会青
申会となったので、税務署への報告が必要。11月8日（いい歯の日）のイベントにも宮歯助成金を出してもらう
よう要望してほしい。

8. 閉会 副会長 目黒 一美

ペンディングの案件が多くなってきた。決めるときは決めていきましょう。

（議事録 菅野真人）

【編集後記】

日本開催ということでラグビーワールドカップ2019は盛り上がりを見せている。日本代表のメンバーを見ると約半数が海外出身の選手である。多国籍の選手で構成された日本代表だが、見事なチームワークで開幕戦に勝利した。「ワンチーム」の理念を掲げる日本代表は、異なるルーツを持つ仲間たちとスクラムを組み、多様性を持つことで、今までにない新しい日本代表となった。

仙南歯科医師会も合併して半年が過ぎようとしているが、それぞれに歴史を持つ他地区の会員が多様性を持った今までにない新たなチームとしてスタートした。始まりとしては、総会、祝賀会などを無事に終え、ラグビー日本代表と同様、幸先の良いスタートを切ったと言えるだろう。

学校歯科 代行 西村 英紀